

# 3月定例市議会

(会期：2月22日～3月20日)

## 主な市政報告

### ◇市税の状況

1月末における市税の現年課税分調定額は、個人市民税が、10億2、160万円、法人市民税が、1億2、550万円、固定資産税が、14億2、250万円となっています。

### ◇市内の雇用状況

ハローワーク本荘管内の有効求人倍率は、昨年12月末現在で1・45倍となっています。前年同月比で0・07ポイント増加し、過去最高水準を維持していますが、県全体の平均1・51倍と比較すると0・06ポイント下回っています。

有効求人数は1、894人で、昨年同期より91人増加していますが、有効求職者数は、昨年同期と同数の1、305人で、人手不足が深刻な地元企業にとって、雇用の確保が更に厳しい状況となっています。

### ◇高校生の就職内定状況

今春の卒業予定者196人のうち、就職を希望している生徒は県内58人、県外18人の計76人です。1月末現在の内定者数は、約1人未現在の内定者数は、約

### ◇公共施設等における受動喫煙対策

これまで2社の応募があつたことは、本市の公式サイトにおいて公表しているとおりです。2社からは、それぞれ譲渡に関する事業提案書と、譲受希望価格提案書が提出され、事業提案書については譲渡先選定委員会で審議・評価いただいたところです。

同委員会は2月中に3回開催され、7日は書類の審査、15日は譲受希望者に対するヒアリングと最優秀提案者の選定が行われ、19日にはその結果についての報告を受けたところです。

この取り組みについては、30年度中に策定する「にかほ市の公共施設等における受動喫煙対策の指針」の中に、基本方針および行動計画として盛り込む予定で、今後、市広報やホームページに関係記事を掲載するほか、各施設において市民に周知を図っています。なお、屋外施設については、

99パーセントにあたる75人となっていきます。この内、県内(22社)に57人、うちにかほ市内事業所(14社)には33人、県外(16社)に18人となっています。

### ◇移住・Jターンの促進に向けた取り組み

にかほ市移住・Jターン推進協議会の事業として、先月26日に、東京都内で開催された全国規模のイベント「新・農業人フェア」に、本市の相談ブースを出展しました。

これは、移住就農を考えている人を対象として開催されたもので、本市の担当職員と共に、農林水産課に所属する就農アドバイザーとJA秋田しんせいの職員も参加し、本市の農業の魅力や特色、支援策等をPRします。また、3月2日と3日には、東京都内の2つの商業施設を会場に、今年度2回目となる「にかほ移住&就業相談会」を単独開催しました。

本相談会でも、一次産業への就業を考えている移住希望者をターゲットに、農業と林業をテーマとしたセミナーや個別相談を予定していく、市の就農アドバイザーのほかJA秋田しんせい

開会中の秋田県議会に上程されたいた議案「秋田県警察組織条例の一部改正」が、2月19日の本会議において可決され、4月1日から、にかほ警察署は有利本荘警察署に統合され、幹部交番となることが決定しました。

昨年2月から3月にかけて、市や市議会ににかほ警察署の存続を求める要望書を県知事、県警本部および県議会などに提出、それ以降も、市としては、にかほ警察署の存続を求める立場を貫いてきました。この間、関係市民団体においても、市や市議会と同様の趣旨による陳情書や公開質問状、安全を確保するために万全を期します。

## 主な教育行政報告

### ◇市内小中学校、高校での伝承芸能の公開

教育委員会では、にかほ市伝承芸能保存団体連絡協議会と連携して、市内の小・中学生や高校生が地元の伝承芸能に触れ、継承意識を高めることを目的に、学校での公開事業に取り組んでいます。

昨年の10月18日には、仁賀保高校の芸術鑑賞会で小滝地区の「御宝頭の舞」と「鳥海山小滝番楽」、横岡地区的「鳥海山日立舞」が披露されました。また、県の民俗文化財公開交流事業として、11月3日に象潟小学校の郷土芸能鑑賞会で「鳥海山日立舞」が披露されたほか、2月22日には象潟中学校1・2

や本荘由利森林組合からも相談員として参加していただき、本市の自然を生かした産業をPRしました。

### ◇桂坂廃止石油坑井封鎖業務の進捗状況

桂坂地内の廃止された油田の井戸において、油が農地に噴出している事案については、これまで掘削調査を実施していく、今後は流出を防止するための封鎖工事を計画しています。

井戸の深さ約900メートルに対して、調査のための掘削深度は、約352メートルまで達しましたが、深い部分での大きな曲がりにより、これ以上掘り進めることができず、調査業務は現在の掘削深度をもつて終了しています。2月22日開催の有識者による封鎖検討委員会の協議を経て、封鎖の工法等を決定し、封鎖工事を進める計画です。

### ◇プレミアム付商品券事業

消費税と地方消費税の税率引き上げによる低所得者や子育て世帯の消費に与える影響を緩和すると共に、地域の消費を喚起し下支えするため、低所得者・子育て世帯向けのプレミアム付商品券を発行します。これまでの臨時福祉給付金事

業などと同様に国策によるもので、全額国庫補助による事業です。建設工事が1月31日に竣工し、22年度から総事業費約41億円をかけて実施してきた熱回収施設等建設事業が完了しました。31年度からは、市内で発生した一般廃棄物を、すべて市内で処理することができます。引き続き、市民や事業者と一体となつて、ごみの適正な分別・処理による減量化と資源化を図りながら、環境にやさしいまちづくりを推進していきます。

### ◇31年産米の生産の目安

31年産米の「生産の目安」は、1万129トン、面積換算では約1、792ヘクタールで、30年度に比べて、約4ヘクタールの減少となります。今後も米価維持のため、関係機関や団体が連携し、過剰な生産とならないように取り組みます。

### ◇ガス事業の民営化

ガス事業を民営化するため、今年度、「にかほ市ガス事業譲渡先選定委員会」を設置し、譲受希望業者を公募したところ、こ

### ◇ガス事業の民営化

ガス事業を民営化するため、今年度、「にかほ市ガス事業譲渡先選定委員会」を設置し、譲受希望業者を公募したところ、こ

### ◇フェライト子ども科学館の展示物リニューアル

1月16日から3月20日までの工期間で、展示物の一部リニューアル工事を実施しました。

今後も各学校と連携し、地元の伝承芸能を公開しながら、児童、生徒の関心を高める事業に取り組みます。

これまでと違う視点で科学を学習、体験することにより、入館者数の増加や満足度向上につながることを期待しています。

これまでと違う視点で科学を学習、体験することにより、入館者数の増加や満足度向上につながることを期待しています。